

【2022 年度/専門科目領域/専門基礎科目群/臨床医学系】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
臨床医学総論		(理.作) 必修 (福.人) 選択	1	2	前期 (後半)
担当教員	研究室	電子メール ID		オフィスアワー	
榎本 温 他	C302	Satoshi.kashimoto		火曜日 13:00～15:00	
授業の目的・概要	授業の目的 臨床医学の全体像を理解し、その概要を説明できる。 授業の概要 医学の歴史と基本的な人間の構造と機能を学ぶ。				
授業形式・方法	<input type="checkbox"/> 対面授業 <input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習)				
	<input type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技				
	<input type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> 反転授業 <input type="checkbox"/> ディスカッション・ディベート <input type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク <input type="checkbox"/> その他 ( )				
学習上の助言	予習は必要ないので、代わりにしっかりと復習をすること。講義終了後に質問時間と課題を設けるので、講義で理解できなかったことは随時質問すること。専門用語がたくさん登場するが、一生使用する言葉なので、一つ一つ確実に理解して覚えること。				
教科書	特になし。				
参考書	標準理学療法学・作業療法学 解剖学第5版 医学書院 2020				
外部教材	特になし。				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	医学の歴史を説明できる。		HSU(1)、(2)、(3)		
②	人間の構造と機能を説明できる。		HSU(1)、(2)、(3)		
③	医学的専門用語を説明できる。		HSU(1)、(2)、(3)		
④					
⑤					
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	西洋医学の成り立ちと、歴史。画像検査について。 [ 担当：榎本 ]	同時双方向型授業	講義ノートを参考にして「西洋医学の歴史と画像検査」を説明できるようにする。	4	
2	体の構造と機能；皮膚・感覚器 [ 担当：榎本 ]	同時双方向型授業	講義ノートを参考にして「皮膚・感覚器」を説明できるようにする。	4	
3	体の構造と機能；骨筋肉系・神経系 [ 担当：榎本 ]	同時双方向型授業	講義ノートを参考にして「骨筋肉系・神経系」を説明できるようにする	4	
4	体の構造と機能；睡眠・呼吸器系 [ 担当：榎本 ]	同時双方向型授業	講義ノートを参考にして「睡眠・呼吸器系」を説明できるようにする。	4	
5	体の構造と機能；循環器系・体液・血液・リンパ液 [ 担当：榎本 ]	同時双方向型授業	講義ノートを参考にして「循環器系・体液・血液・リンパ液」を説明できるようにする。	4	
6	体の構造と機能；内分泌系・体温・生体機能 [ 担当：榎本 ]	同時双方向型授業	講義ノートを参考にして「内分泌系・体温・生体機能」を説明できるようにする。	4	
7	体の構造と機能；消化吸収・排泄 [ 担当：榎本 ]	同時双方向型授業	講義ノートを参考にして「消化吸収・排泄」を説明できるようにする。	4	
8	漢方医学 [ 担当：菅原 ]	同時双方向型授業	講義ノートを参考にして「漢方医学」を説明できるようにする。	4	
試	定期試験				

【2022 年度/専門科目領域/専門基礎科目群/臨床医学系】

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		100	0	0	0	0	100
総合 力 指 標	知識・技術力	80	0	0	0	0	80
	思考・推論・創造する力	20	0	0	0	0	20
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0
問題を発見・解決する力		0	0	0	0	0	0
評価のポイント			評価の実施方法と注意点				フィードバックの方法
評価方法	行動目標						
試験	①	筆記試験を行う。講義内容から出題する。					試験問題を返却することによって、自らが学習できる。
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
他 担 当 教 員	菅原健 特任教授 健友堂院長						
教員の実務経験	山梨大学麻酔科医として 28 年間、公立病院の院長として 9 年間、看護専門学校校長職を 4 年間行っている。菅原先生は東洋医学の専門である。						
実践的授業の内容	実践的授業の内容：現場での体験をまじえた講義を行う。						
そ の 他	双方向型授業：Microsoft Teams を使用して行う。授業時には課題ダウンロードや動画視聴などがあるため、通信容量制限がある場合には通信量に十分注意すること。 今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢によってシラバスの変更の可能性はある。						